

「第 1 1 回村岡公民館再整備建設検討委員会」 の開催結果について（お知らせ）

第 1 1 回村岡公民館再整備建設検討委員会を開催いたしましたので、結果について皆様にお知らせいたします。

【開催概要】

日 時 2020年4月21日（火）
会 場 村岡公民館 ホール
内 容 （1）議題 設計方針について

【議事の内容】

◇会議開催について

今回は、神奈川県下に新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言が発令されている中でしたが、今年度の再整備計画に遅れを生じることなく事業を進めるため、感染拡大防止対策を講じたうえで、会議を開催しました。

◇設計方針について

今年度に予定している基本・実施設計及び地質調査等の着手に向けて、あらためて、建物規模について話し合いました。基本構想では、諸室の合計面積を 3,500 m²と想定していましたが、現在の諸室規模及び稼働状況や、第9回、第10回の検討委員会において施設見学を行った先進施設との比較検討などを行った結果、基本構想の基本理念・基本方針を踏まえたうえでの諸室合計面積を 3,200 m²としていくことを確認しました。

村岡公民館現況面積	基本構想時想定面積
2,287 m ²	3,500 m ²



見直し後の想定面積
3,200 m ²



《公民館再整備予定地（村岡東 1-5-8 の一部他）》

〈参考〉

善行市民センター・公民館
3,124 m ²

辻堂市民センター・公民館
3,134 m ²

＜主なご意見等＞

- 見直し案については、拡張すべきところは拡張し、縮小すべきところも許容範囲内で収まっており、よく検討された数値だと思う。
- 諸室面積は妥当な数値であると思うが、什器や備品などは改めて工夫していく必要がある。
- 善行や、辻堂とは諸室の構成に違いがあり、単純比較はできないと思う。部屋数の確保やロビーの配置、焼窯庫の機能など、配置・平面計画において留意すべき点があることを承知しておいてほしい。
- 福祉関係の諸室は共有スペースを設けるなど、柔軟に考えてはいかがか。
- 稼働状況などを勘案したとのことだが、利用サークルの意見を聞かずに規模を縮小することはいかがかと思う。
- 見直し案の規模で施設整備ができれば、現有施設に比べて機能、規模ともに充実したものになると思われる。

これらの意見に対しての議論を踏まえて、基本・実施設計の発注に向けては諸室の合計面積 3,200 m²を与条件としていくことを確認いたしました。

今後は、設計業務の進捗状況にあわせて検討委員会を開催し、新施設の構造や建物の配置、諸室の平面計画など、具体的な内容について協議・検討を進める予定です。

【問い合わせ先】

藤沢市役所 村岡公民館 電話 23-0634/FAX 23-0641

※村岡公民館再整備建設検討委員会は、公開で開催しています。

※傍聴をご希望の方は、事前申込みとなっております。

※第1回から第10回までの開催結果は村岡ポータルサイトに掲載しています。

URL/<https://chiiki-bosai.jp/hp/muraoka>